



おいわ
巖 西松

質
問
QUESTION

安八町と安八町商工会
の共同企画を

回
答
ANSWER

商工会との連携を検討
します
「町長」

質問

商工会助成金について見直しを検討しているとお聞きしました。財政が厳しい折ですが、商工会の活動縮小へとつながりかねないかと懸念します。町全体に活気を求めるためには「無から有を作り出す企画」が必要ですか。

ひとつ提案します。東海地方最大のメガソーラー「メガソー

ラーたけとよ」を視察しました。4万枚の太陽光パネルを使用していますが、秋には29万枚をつかった日本最大級のメガソーラーが鹿児島県に完成予定です。パネルの完成度が高まってきたと感じます。

環境省の提言

コンテストで優秀賞に選ばれた「緑の贈与」に注目します。これは祖父母が太陽光発電などの再生エネルギーに出資し、売電収入が子や孫の口座に振り込まれるという制度です。商工会と行政の共同プロジェクトを立ち上げて取り組んでいる自治体もあります。

この制度は安八町と安八町商工会との共同企画提案の一例です

が、町の将来に対し、商工会からの助言・提案は不可欠です。安八町と安八町商工会との関わりについて検討してください。

回答

現在、国において導入が検討されている「緑の贈与制度」を一例として、安八町商工会としっかり連携し、安八町発展のために積極的に取り組むためという提言をいただきました。

商工会との共同プロジェクトとして、滋賀県守山市で緑の贈与型の取り組みをはじめられ、他に高知県土佐清水市でも同様の動きがあると聞いています。緑の贈与については、政府・与党が成長戦略に特化した税制改革大綱に盛り込み、早ければ年明けから導入する方向で検討に入つたと聞いています。



鹿児島県で今秋稼働予定の日本最大級のメガソーラー

商工会の関係ですが、当町では、行政事業全般について、見直し検討を随時進めており、商工会助成金も検討している段階です。全般的に例外なく見直しを進めていきますが、財政が厳しいので一律に削減するというのではなく、安八町の発展につながるもの、町民の皆さんの福祉の向上につながるものについて

は慎重に対応します。提言いただいた安八町の将来の発展につながる商工会との共同企画については、今後とも安八町商工会とも連携しながら、町としても協力・参加を検討していきたいと考えます。